

Table with columns: 事務事業名, 庁舎等管理事務, 担当, 総務部 財政課 管財係, 政策名, 効率的で市民にわかりやすいまちづくり, 増補版施策名, 施策名, 1 市民本位の窓口サービスの向上, 実施計画上の主要事業, 関連個別計画, 法令根拠, 事業期間, 単年度のみ, 単年度繰返 (開始年度 昭和29 年度~), 期間限定複数年度 (年度~ 年度), 予算科目, 1. 一般会計, 2. 総務費, 1総務管理費, 5財産管理費, 事業概要, 庁舎 (本庁舎、上下水道課棟、福祉産業部棟、建設部棟、教育委員会棟、車庫運転手控室、売店等) 及び付属設備の維持管理。

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

Main performance indicator table with sections: ①手段 (主な活動), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ③意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか), ④結果 (どんな結果 (上位施策) に結びつけるのか), ⑤活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移, ⑥対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移, ⑦成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移, ⑧上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) の推移, (2) 総事業費の推移 (投入量: 事業費, 人件費), (3) 事務事業の環境変化・市民意見等

Section (3) 事務事業の環境変化・市民意見等. ①この事務事業を開始したきっかけは何か? ②事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ③この事務事業に対して関係者 (住民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか?